

「未来へつなぐ明訓の志」

同窓会長
生野 昭雄

同窓会長を務めております平成4年卒の生野昭雄です。日頃より同窓会活動に温かいご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

時代は大きく変化しています。少子化の進行、急速なデジタル化、価値観の多様化など、教育を取り巻く環境はかつてない速度で変わり続けています。そのような時代だからこそ、変えてはならないものと、新たな時代に合わせて変えていくものを見極めることが、学校にも私たち同窓生にも求められているのではないのでしょうか。

新潟明訓高等学校は、「好学」の精神を源流に、「自治」「協力」「質実」「奉仕」の校訓を大切に受け継ぎながら、一世紀を超える歴史を刻んできました。その伝統は単なる歴史ではなく、多くの卒業生の歩みの中で磨かれ、社会のさまざまな分野で息づいています。私たち一人ひとりが母校への誇りを抱き続けていることが、明訓の最も大きな財産であると感じています。

近年、母校は教育内容や学習環境の充実を図り、新しい時代にふさわしい学校づくりを着実に進めています。伝統を守るだけ



新潟明訓高等学校同窓会・会報

発行所
新潟市江南区北山1037番地
新潟明訓高等学校同窓会
会長 生野 昭雄

2021
100th
anniversary

綱 領

- 一 母校愛精神の昂揚
- 二 伝統保持と敬愛
- 三 会員の連繋と相互扶助

ではなく、未来を見据えて挑戦を続ける姿勢こそ、明訓らしさの表れであり、その歩みはこれからも多くの若者を惹きつけ、地域に、そして全国に誇れる学校へと発展していくものと確信しております。

卒業生は、卒業した年も、歩んできた道も異なります。しかし、「明訓」という名のもとに結ばれた絆は、世代を超えて私たちをつないでいます。その絆は、懐かしい思い出を語り合うためだけのものではありません。現役生を励まし、母校の挑戦を支え、次の世代へ志を受け継いでいく力でもあります。同窓会は、その絆を育み、卒業生と母校、そして未来の明訓生を結ぶ架け橋であり続けたいと考えております。

母校の発展は、教職員や在校生だけで築かれるものではありません。卒業生一人ひとりが、それぞれの場所です培った経験を母校への応援という形で寄せ合うことにより、明訓の新しい歴史はさらに豊かなものとなっていきます。「伝統」とは、過去を守ることではなく、未来へ受け渡していくことです。私たちが受け継いだ明訓の精神を、次の世代へ確かにつないでいくことが、卒業生に託された大切な使命であると考えています。

世代を超えて結ばれる絆を力に、同窓会もまた母校とともに歩み続けてまいります。新潟明訓高等学校がこれからも多くの若者の夢を育み、地域に愛され、社会から信頼される学び舎としてさらなる発展を遂げられますことを心より願うとともに、同窓生の皆様のますますのご健勝とご活躍を祈念申し上げます。

2026年
総会・懇親会

詳しくは
二次元コードをチェック！

— 開催日決定！ —

<新潟>

同窓会本部

11/7(土)

16時～総会、17時～懇親会
会場：新潟グランドホテル

参加申込み

- ・Webフォームから申込み可能です。
- ・右上の二次元コードからアクセス！

<東京>

首都圏新潟明訓会

11/14(土)

12時開会
会場：明治記念館

<大阪>

関西新潟明訓会

11/21(土)

13時～(受付開始：12時30分～)
会場：ホテルグランヴィア大阪

情報は随時掲載！

詳しくはホームページをご覧ください。

「力の支配と法の支配」

理事長
小泉 一樹

昨年の同窓会報に「戦後八〇年を迎えて胸がざわつくこと」と題して、イスラエルとパレスチナの戦闘、ロシアのウクライナへの侵攻について触れましたが、丸一年を経過して、いずれの戦闘も決着がつかない状況にあります。と言うか、半年前、アメリカによる突然のイラン攻撃が始まり、イランによるホルムズ海峡の封鎖によってガソリン価格の高騰を招き、日本のみならず世界経済への影響を及ぼしている状況にあります。アメリカが他国に軍事支援を要請したとき、欧州各国は一斉にＮＯと突き放し、日本も憲法九条がある以上、他国への武力介入等出来ないとお断りしました。アメリカは手詰まりの状態になり、さらに長期化を要するものと思われれます。

そんな中、国際刑事裁判所（ＩＣＣ）の赤根智子所長に対してアメリカによる経済制裁が行われました。アメリカはＩＣＣが腐敗した政治的組織であり、国際法を悪用して独立した国家の主権を奪って来た等と言いい、赤根所長もこれに加担してきた等という理由を付けています。赤根所長は、「ＩＣＣが国際社会で最も重大な犯罪を犯したと疑われる者に対して、中立公正に捜査、訴追、裁判をしてきた組織であり、制

裁を受けるような理由は全くない。」としたうえで、「自分の裁判業務に対する向き合い方が変わることは無く、脅威に押し潰されることはない。」と断言し、「ＩＣＣは決して負けません。正義は常にこれと対局にあるものに優越する、いや、優越しなければならぬ。」と述べました。そして、日本政府に対して「今後もＩＣＣと世界における『法の支配』を守り抜くために最大限の努力をして頂きたい」と述べました。

ご挨拶

校長
長谷川 雅一

同窓会の皆様には、日頃から本校の教育活動に御理解・御協力を賜っておりますことに心より感謝申し上げます。

今年度は、四月に高等学校三八四名、中学校一二〇名の入学を許可し、高校

一、一七二名、中学校三五五名、生徒総数一、五二七名で新年度のスタートを切りました。昨年同様にも多くの受験生が志願してくれたことをありがたく思っています。

五月に起きた県内私立高校の部活動遠征時の生徒死亡事故をうけ、本校でも昨年度のバス等の利用調査を行い、理事会や保護者会で報告いたしました。昨年度約二百件の遠征において重大な問題はありませんでした。県や国の通知等をもとに、本校のバス等遠征の規定の見直しを行いました。今後も生徒の安全を第一に、部活動等の遠征を管理・指導して参ります。

さて、在校生の様子について、部活動等では、昨年暮れ女子駅伝チームが三年連続、全国高校駅伝大会に出場いたしました。また、今年度に入って、野球部が春の大会で新潟県優勝（夏の大会は県ベスト四）、この夏には、サッカー部、剣道部団体・個人が県大会優勝、陸上部二二人が北信越大会を勝ち抜き、それぞれがインターハイに出場しました。特に、陸上女子では、個人四〇〇m準優勝、四×四〇〇mリレー全国七位入賞など大活躍いたしました。その他、ダンス部や放送部、書道部、生物部、文芸部、将棋部、音楽部が全国総文祭などに出場し、明訓の名を全国に広めてくれました。

また、今春の大学入合格状況としては、現役で東北大学等の難関国立大六名を含み国立大一一〇名が合格、私立大では早稲田大四名、慶應義塾大六名を含み四八三名の合格者を輩出し、大学等進学率は八三％となりました。国立・私立合わせたいわゆる難関大学への現役進学者は七七名（約二％）

となり、卒業生の約五人に一人が難関大に進学しました。

このように個性を發揮しながら、高いレベルでの文武両道を実現している本校生徒の活躍を心から嬉しく思います。

少子化の時代を迎え、新潟市の小学六年生は現在の約六千人から今後十年で約二千人減少する見通しです。社会で必要となる探究力の育成を重視することも踏まえ、次年度から中学校の入学定員を九十人とすることといたしました。同様な流れから、中学生の減少は新潟県の大きな課題です。高校の定員変更は考えていませんが、新潟明訓のより一層の魅力化・特色化に取り組み、生徒から選ばれる学校にならなければと考えています。

グローバル化や情報化が進む時代だからこそ、多様な人との交流や科学や文化などの本物を体験することを通じて、グローバルマインドや科学的な思考力、人生を設計する力などを育成する必要があると考えます。そのため、前校長から引き継いで、グローバル・サイエンス・キャリアの学びを取り入れており、次代に開花する明訓生を育成したいと考えています。

創立以来の明訓の校訓である「好学・自治・協力・質実・奉仕」を大切にし、職員一丸となって本校の教育に取り組んで参ります。同窓会の皆様には、引き続き御理解・御協力を賜りますようお願い申し上げます。挨拶いたします。

同窓会本部(新潟)

2025年11月1日(土)、新潟市内のホテルにおいて、令和7年度新潟明訓高校同窓会総会が開催されました。

総会では、令和6年度決算、令和7年度予算(案)をはじめ、すべての議案が審議され、承認されました。また、役員改選の議題もあり、生野会長以下役員が全員留任で承認されました。

総会に続いて行われた母校吹奏楽部による演奏会では、現役生の皆さんが奏でる力強く、そして美しい音色が会場に響き渡りました。息の合った演奏に大きな拍手が送られ、会場は大いに盛り上がりました。母校で学ぶ後輩たちの成長と活躍に、参加した同窓生も大きな感動を覚えました。

その後の懇親会には、幅広い年代の卒業生が集い、思い出話や近況を語り合うなど、世代を超えた交流が繰り広げられました。また、多くの教職員の皆さまにもご参加いただき、母校を中心に人と人のつながりが受け継がれていることを改めて感じる機会となりました。世代は違っても、母校を思う気持ちは同じです。懐かしい再会と新たな出会いを通じて、「明訓の絆」がこれからも次の世代へとつながっていくことを感じる、心温まるひとときとなりました。



首都圏明訓会

首都圏明訓会は、令和7年11月15日(土)、明治記念館(東京都港区)において総会及び懇親会を開催しました。

総会では、秋葉会長の挨拶に続き、事業報告や会計報告などが行われ、参加者の皆さんとともに今後の活動について確認しました。

当日は明訓中学校の入試と日程が重なったことから、本部同窓会からは生野会長、母校からは渡邊淳一先生にご参加いただき、また関西明訓会からは土井副会長から参加いただきました。母校の近況や生徒たちの様子などについてお話を伺い、参加者にとっても母校をより身近に感じる機会となりました。

懇親会では、久しぶりに顔を合わせた同窓生同士が、学生時代の思い出や近況を語り合い、またジャズシンガーとして活躍している熊倉由美さん(明訓卒業生)から素敵なジャズソングの披露もあり、心地よい時間を過ごしました。世代を超えて交流できることは、同窓会ならではの大きな魅力です。

首都圏で活躍されている明訓卒業生の皆さん、ぜひお気軽にご参加ください。懐かしい仲間と再会し、思い出話に花を咲かせながら、「明訓の絆」を感じるひとときを一緒に過ごしましょう。



関西明訓会

懇親会のお知らせ

関西新潟明訓会の令和8年度懇親会の日程が決まりました。開催日は11月21日(土)、会場はホテルグランヴィア大阪です。当日は懇親やビンゴゲームなどを予定しております。20・30代の方も参加されており、楽しい会となっております。ぜひご参加ください。会費や申込方法などの詳細は、後日ホームページにてお知らせいたします。

愛知県より西にお住いの卒業生のみなさん、グループLINEにも是非ご参加ください。同窓会ホームページをご覧ください。



令和7年

同窓会本部総会

(令和7年11月1日開催)

令和7年度本部総会が通常どおり開催されました。

令和6年度会務報告

1 会議

(1) 総会

令和6年11月2日(土)16時
新潟グランドホテル

・会務報告

・会計報告(令和5年度決算報告について、会計監査報告)

・令和6年度予算(案)について

(2) 役員会

令和7年9月11日(木)

19時～20時30分

新潟明訓高校百周年記念会館

・年間スケジュール確認

・令和7年度本部総会について

・業務内容確認

・同窓会費について

【補足】令和7年度会務報告

(1) 常任委員会

令和7年10月14日(火)

18時30分～19時20分

新潟市万代市民会館

・令和7年度本部総会について

懐かしの先生たち

お世話になった先生たちは今も活躍中

「明訓と私」

浜田 聡先生

私は、昭和五八年（一九八三年）に非常勤講師として勤めはじめ、翌年に常勤となり、現在まで四三年間本校に務めています。私自身、明訓の卒業生です。合わせて四六年間、私の人生の68%の歳月を明訓で過ごしてきました。

数学の教員としては、とにかくわかりやすい授業を心がけたつもりではありますが、授業を受けた皆さんはどのように感じていたでしょうか。

クラス担任としては6回卒業生を送り出すことができました。様々な思い出がありますが、特に明訓祭では、クラス企画で映画を作ったこと、人力飛行機を作ったことなど、皆さんが、楽しく、一生懸命に行事に取り組んだ姿を今も思い出します。その結果、部門賞を取ったこと、明訓大賞に輝いたことなど、いい思い出が山のようにあると感じています。

部活動では、吹奏楽部と写真部での日々が私の教員生活にとって大きな存在となっています。吹奏楽部では、コンクールや定期演奏会、野球部の応援など、音楽が聞く人の心に勇気や安らぎ、感動を与える場面を何度も見る事ができました。甲子園へ夜行バスで行ったことも楽しい思い出です。

また、写真部では、部員とともに撮影に出かけ、暗室にこもり、作品を作り上げていきました。明訓写真部の名を新潟県のみならず、全国に知らしめたと思っています。全国大会にも毎年のように出場しました。

明訓生の一番の強みは、何事においても自分自身を楽しむことができることにあると思っています。明訓同窓生がこれからも豊かな人生を送ることを信じています。

現在



当時



「明訓 明訓 明訓 ああ我等明訓」

田中 徹先生

二〇〇四年の校舎移転から、既に二十年以上過ぎようとしています。新しかった校舎、施設も様々な更新が施され快適な学校生活が送られる空間が与えられています。

今日は移転前の川岸町の様子を昭和の匂いとともに思い起こします。

校歌の二番に「ああその川岸に若き日の友よ理想を語らずや」とあり、当時の校舎では信濃川を目にしながら学校生活を送っていました。現在の校地では、この部分に心情を込めて歌えないのが残念です。

当時の校舎は新潟地震で倒壊こそしませんでした。音楽室、美術室、書道室があった芸術棟は硯の墨の偏りで「傾いた」ことを思い知らされ、一階にあった保健室の窓を開けると目の高さに中庭のアスファルトと砂利の層を目の当たりにすると「沈んだ」ことを実感できるものでした。

中庭は七〇周年記念事業で人工芝が敷設されるまではアスファルトむき出しであり、そこでサッカー部やハンドボール部等が練習していたこと（特にハンドボールのダイビングの練習）は昭和的でした。また、テニスコートは地面が傾いているので、チェンジコートするとボールの跳ね方が異なりました。

現在



当時



広いグラウンドをもたないので野球部員は姥ヶ山に自転車（当時はバイクも許可されていた）で通っていました。

校舎（教室棟）の設計は首都圏仕様であり、コンクリートむき出しの床で特に冬は泣かれました。

最後に新入生にとっては恐ろしかった屋上での応援練習も今となってはよい思い出です。第二応援歌の「守れ伝統 我が上に明訓 明訓 明訓 ああ我等明訓」どこかの機会に応援歌を皆で唱えることを期待しています。

「いこまであつという間でした」

榎口 和義先生

明訓に勤め始めてから三十一年目になりました。その間、川岸町から北山への校舎移転、新潟明訓中学校の開校、制服のリニューアル、百周年記念式典など、様々な出来事がありました。そういった場面に立ち会わせていただけたことに感謝しています。

川岸町の頃といえば、後庭と呼ばれていた場所が印象に残っています。アスファルトから人工芝になり、そこで昼休みにお弁当を食べたり遊んだりしている光景、放課後にはサッカー部やテニス部が所狭しと練習している光景、明訓祭では各クラスの垂れ幕をバックに、リバーティースクエアを楽しんでいる光景……。後庭には明訓らしさが詰まっていたと思います。また、信濃川沿いの立地だったため、卒業アルバムグループ写真は「やすらぎ堤」で信濃川を背景にしたものが多かったように思います。

私は着任二年目から学級担任を続け、中学校開校時から一期生を六年間、七期生を一年間担当、その後中高一貫部長を経て現在は高入生の学年部長として十年目になります。部活動では吹奏楽部の顧問も続けており、四月に三十回目の定期演奏会を終えました。

この歳になると、昔担任をしていたり

授業に出ていたりしていた生徒さんのご子息が明訓に入学してくれることが増え、「お母さんの担任、榎口先生でした」と話しかけると、とても嬉しく思う反面、自分ももうそんな歳になったかと、複雑な心境になっています。

今後どのくらい続けられるかわかりませんが、卒業生のみなさまがいつまでも誇りに感じてくださる明訓であり続けるために尽力してまいります。

現在



当時



中央が先生

「根性 愛情 友情」

須田 篤先生

皆さん、いかがお過ごしですか？

さて、私は年度終わりの授業になると「今年も1年間、みんなが戦争に巻き込まれることなく、災害で大きな怪我をする人も出ず、有難いことだなと思います。これを明訓に勤めてから毎年言えることがうれしいです」と30年以上言っています。覚えていないかもしれませんが、皆さんはご息災にお暮らしですか？お悩みはないですか？楽しい生活を送れていますか？

その他、私には数々の名(迷)言がありましたね。「かんごかんぎしんなんばくちようずいとうそうげんみんしん!!」、「夢を見るなら須田を見ろ」などの強引なセリフや独特なジェスチャー、大きな声は今も健在です。懐かしいでしょう。

そして、高校三学年に所属すると、卒業式の時、便りなどにこう記します。「あなたたちの高校生活の中で、私が登場人物の1人になったことを大変光栄に思います」と……。今でも皆さんと過ごせたことを光栄に思っています。

私もかつて明訓生でした。その頃は川岸町に学校がありました。壁がないベランダのような吹きっさらしの廊下、個性あふれる先生方。そして、明訓に教員として採用されて約10年間は、その川岸町校舎に勤務しました。廊下の壁は作られました、相変わらず……ゆがんだ床、憩いの場所だった中庭、昔ながらの制服や体操着、全校球技大会……。今では、川岸町時代からの先生方は引退してだいぶ少なくなり、

残っている方もまもなく定年を迎えます。私ももう、50代半ばです。

北山に移転してからは、田んぼに囲まれた近代的な建物、エレベーター付き校舎、広いグラウンド、冷暖房完備の教室、中学校の設置、今風の制服、体育祭の実施。そして、北山に来て間もなく江南区が誕生しました。そのころから朝テストが本格化しました。皆さんにとっては試験だったことでしょう。こうして、ずらりと並べただけでも

たくさんの方がありました。その1ページにあなたが凛然と存在しています。卒業して高校時代を思い出すことはありませんか？私の他にもたくさんさんの登場人物が存在したと思います。母校に遊びに来てください。思い出話や卒業後の出来事をぜひ聞かせてください。必ずまたお会いしましょう!!

現在



当時



★ 学 ★ 校 ★ 案 ★ 内 ★

特別文化行事



最後にありますが、本行事が、物事を先入観だけにとらわれず、多角的な視点で捉えるきっかけになればと心から願っています。



6月1日(月)に、本校第一体育館において特別文化行事を行いました。今年度は、サイエンス教育の一環として、全国の学校図書館に蔵書されている「空想科学読本」の著者でもある柳田理科雄氏をお招きして、サイエンス講演&実験ショーを行いました。柳田理科雄氏は、マンガやアニメの独特な世界観を現実世界の科学に置き換えて解説をすることで知られています。今回の講演のテーマは「空想×科学Ⅱ未来!」。ドラえもんなど出てくるひみつ道具(タケコプターなど)を例に、現実の科学に置き換えた解説がありました。それを非現実的な道具と結論づけるのではなく、出てきた問題点を科学的に改善することで、それが未来の道具へとつながるという内容に、生徒たちが「空想×科学Ⅱ未来!」の意味を理解した印象を持ちました。また、ドライアイスを使った実験では、参加した生徒をはじめ、中・高生から驚きと興奮の声が次々と沸き起こり、会場全体が熱気に包まれました。

体育祭



今年度の体育祭は、学校設備の不具合により一日延期しての実施となりました。当日は晴天に恵まれ、安全第一のもとで無事に開催することができました。グラウンドでは、競技に全力を尽くす姿や仲間と励まし合う姿、裏方として支える生徒会執行部員の姿など、全員の力が合わさった素晴らしい光景が見られました。みんなで行事を作り上げようとする一生懸命な生徒たちの姿は、私たちに大きな感動を与えてくれました。

本気でやり遂げた経験は、学校の力となり、ひとり一人の財産となることでしょう。ひたむきに頑張った生徒たち全員に、大きな拍手を送ります。

R 8 年全国大会出場部活動

部活名	大会名	開催地	期間
1 音楽部	第50回全国高等学校総合文化祭	秋田県大仙市大曲市民会館	8月1日(土)
2 文芸部	第50回全国高等学校総合文化祭	アトリオン (秋田総合生活文化会館)	7月30日(木)～8月1日(土)
3 ダンス部	第38回全日本高校・大学ダンス フェスティバル(神戸)	神戸市・神戸文化ホール	8月4日(火)～7日(金)
4 書道部	高文連全国書道専門部 第50回記念書道展	秋田市・秋田拠点センター アルヴェ	7月29日(水)～7月30日(木)
5 放送部	第73回NHK杯 全国高校放送コンテスト	国立オリンピック記念青少年総合 センター、NHKホール	7月20日(月)～23日(木)
6 放送部	第50回全国高等学校総合文化祭	大仙市大曲市民文化会館・ 大曲交流センター	7月28日(火)～7月31日(金)
7 剣道部	第73回全国高等学校剣道大会	奈良市・ロートアリーナ奈良 (奈良市中央体育館)	8月2日(日)～5日(水)
8 生物部	第50回全国高等学校総合文化祭	秋田市・さきがけホールほか	7月28日(火)～7月31日(金)
9 陸上 競技部	秩父宮賜杯第79回全国高等学校 陸上競技対校選手権大会	滋賀県彦根市 平和堂HATOスタジアム	7月30日(木)～8月5日(水)
10 将棋部	第50回全国高等学校総合文化祭 将棋部門	秋田県由利本荘市	7月31日(金)～8月1日(土)
11 サッカー部	令和8年度全国高等学校総合体育 大会サッカー競技大会	J-VILLAGE スタジアム 他(福島県)	7月25日(土)～8月1日(土)

令和8年度 新潟明訓高等学校 大学合格状況 (5月1日現在)

1、国公立大学の合格状況

国公立大学 現役 110名 既卒9名 合計119合格 ※延べ数

【難関国立 現役6名合格(既卒0名)】 【国公立大学合格 内訳】

大学	現役	既卒	合計
北海道大	1		1
東北大	1		1
筑波大	1		1
一橋大	2		2
大阪大	1		1
合計	6	0	6

【国公立等医学部医学科 現役0名(既卒2名)】

大学	現役	既卒	合計
秋田		1	1
新潟		1	1
合計	0	2	2

大学	現役	既卒
北海道大	1	
弘前大	1	
岩手大	1	
東北大	1	
秋田		1
山形大	1	
福島大	5	
筑波大	1	
群馬大	2	
埼玉大	1	
千葉大	4	
お茶の水女子大	1	
東京学芸大	1	
一橋大	2	
横浜国立大	1	
上越教育大	4	
長岡技術科学大	1	
新潟大	34	7
富山大	1	
金沢大	2	

大学	現役	既卒
山梨大	1	
信州大	4	
静岡大	1	
大阪大	1	
大阪教育大	1	
島根大	1	
宮城		1
秋田県立大	1	
秋田公立美大	1	
群馬県立女子大	1	
高崎経大	1	
東京都立大	1	
神奈川保福大	1	
横浜市立大	1	
新潟県立看護大	5	
新潟県立大	19	
長岡造形大	1	
石川県立看護大	1	
都留文科大	2	
長野県立大	1	

2、私立大学の合格状況

現役生：483名合格 (年内入試等135名、一般選抜348名) 既卒64名 合計547名 ※延べ人数

【私立医学科 現役1名(既卒4名)合格】 【難関私立大 現役119名(既卒20名)合格】 【日東駒専現役52名(既卒9名)合格】

	現役	既卒	合計
東北医薬大		1	1
獨協医科大		1	1
埼玉医科大		1	1
金沢医科大		1	1
関西医科大	1		1
合計	1	4	5

早慶上理 27名(既卒7名)
GMARCH 68名(既卒13名)
関関同立 24名(既卒0名)

	現役	既卒	合計	合計
早稲田大	4	1	5	34
慶応大	6	1	7	
上智大	4	2	6	
東京理科大	13	3	16	
青山学院大	6	1	7	81
学習院大	3	2	5	
中央大	11	5	16	
法政大	19	3	22	
明治大	14	2	16	24
立教大	15	0	15	
関西大	1	0	1	
関西学院大	2	0	2	
同志社大	11	0	11	139
立命館大	10	0	10	
合計	119	20	139	139

	現役	既卒	合計
日本大	16	3	19
東洋大	18	0	18
駒沢大	14	4	18
専修大	4	5	9
合計	52	9	61

3、大学校・短期大学・専門学校・就職

- ・大学校：4名(防衛大学校2名、国立看護大学校1名、防衛医科大学校・看護1名)
- ・短期大学：合格者8名
- ・専門学校：合格者5名
- ・就職1名(兵庫県警)

4、本校生徒の大学・短大進学率

(現役 大学・短大進学者数 302名 卒業生数 364名)

進学率 83.0% (昨年 87.9% 一昨年 86.4% 3年前 77.5% 4年前 85.0%)

登寺土玉滝鈴鈴菅島佐佐佐齋小桑黒黒菊川落尾小大大稲飯秋青青
坂澤屋井沢木木田谷藤木合藤林野羽坂池又合崎川湊塚垣田庭柳木
琉咲都愛信咲彩昌紅諒陽慎ゆ唯美真美建史こ郁日琥紗都真央
衣良檜琶香朗子矢寿希人依輔り愛和央羽太和織ころ弥多郎良亜愛央

令和8年卒
全日制第77回

終身会費納入者御芳名
(敬称略)

令和8年四月十五日現在

野新豊田高高鈴菅清酒小小小小笠小小岡大榎猪猪井磯五十井阿2 鰐横本堀帆
澤田岡中橋橋木原水匂山松林林原塚川村野本股内内部嵐海部3 瀧木田 苺
泉周佳絢遥緒快千日夏加夢維啓彩真永心瑛歩夏あ美侑(33名) 彩更龍 優
美吾大翔愛音空紘穩姫恋優果力弥乃矢羽愛太華実い藍空奏奈 花咲児沙花

星藤福羽橋土月曾新白佐小北金小小小小宇伊石井池五十五十荒赤3 若圓廣平平野
野浪島田本田岡我保井藤林村子柳柳野田藤田越嵐嵐羽志(35名) 月山瀬間原澤
花花た大一鈴義優倫晴諒光笑みの仁崇泉倅太都葉未華志 彩響愛泰董梨
弥穩ね峨葉音人衣太郎菜典喜菜り走瑚瑠人希晟一季樹香葵磨 葉稀美誠子央

会費納入状況

全日制77回生 364名
◎会費合計3,640,000円

森宮本本古古古人野西戸寺田高須杉清佐佐佐齋齊後神川大大大伊池新赤4 渡和柳吉吉山山山星
岡坂間田川川見澤井田口村見佐浦水藤藤藤美藤藤藤藏崎沼滝澤藤田木松松(40名) 邊田 原井本田野
咲美裕伊芽空は光康佳綾勇翔香睦麻沙知舞蒼瑞美一芽來優雄心祈 心あ利柚桜莉心華真
百羽大織依輝葉な郎大宏夏輔太凜実央樹佳華大稀和円志依海汰大温香 陽すか温日子果鳳菜梨央

樋原長朴野野長津塚田高ステ 鈴佐佐佐佐櫻坂小小金木喜金小今稻五十足5 渡渡渡和吉山柳柳八
口合川口内野野田邊木木藤藤藤藤藤庭井林島城屋藤井原井泉井泉達(40名) 辺邊辺田田崎原子
め悠佳主朔竜桜心ち美みの悠賢彩由志孝風大和七夏悠羽亜翔涼 心慶彩壮莓一芽嵩諒
ぶき貴穂献朗乃介子結翠涼はる里り輝斗羽梓梨百朗紗智優海知吾琉子空太 実郎夏朗愛輝生晃太

堀堀星保古布橋難寺田玉武滝高高須嶋三佐佐坂齋木小栗久籠小市荒赤6 渡渡若横山山山松廣
内野苺澤施本波尾村木石澤橋澤磨倉瓶藤藤藤井藤暮池林保橋川川井塚塚(39名) 辺邊月田本田崎川田
允晴心麻花遙佳愛結隆杏侑瑠理劉和陽菊良明日權俊優優陸亜理芙黎信乃大 悠匠大刻伶真和真
規貴実緒奈渚奈海衣成樹真美子介史登子太佳里碧生志人生紗音旺輔翔 広登悟人泉零緒聖祐

深播二西辻田田高袖相関篠佐坂権木小木北菊加加加鹿小野大太石石安安明7 渡吉横山矢宮柁堀
澤本宮川林村坂橋山馬川澤藤井平間嶋村地藤藤藤島塚谷田黒川藤達川(43名) 邊田山崎部澤木越
陽佑海空洸龍隆吉勇慶健駿幸逢明日咲佑祐正太想晃海果桃晴優心 伊皓莓結紗真
菜仁音輝海郎玖太愛吹太葉人介司朋伶斗哉理羽太郎人希斗旭乃子蕾輝来 織彦子愛衣馨蘭翔

山諸松松藤藤早長谷野根西長塚瀧鈴里佐齋小熊久川数風海小太池青8 渡渡山柳森宮宮帆祝藤福
田橋田浦卷井川川島津野崎野澤木見藤藤林倉田保瀬間間津田田田山山(34名) 邊邊本 村田苺 原田
明結桃千隆翔博穂明礼望夏ひめ凜凜優那瑞舜優悠桃々真千 優夏大諒飛一拓世せり
宙太壘花遙斗人一乃歩椈実希心りい桜蒼希実紀也惣樹花生子唯夏 太記斗志遥温平倭海風え

同窓生の皆様へ 登録情報の変更はお済ですか？

引越しや結婚などで住所や名前に変更があった場合は、事務局までお知らせください。登録台帳を更新いたします。「情報変更フォーム」から登録変更連絡が行えます。事務局あてのTELでもお受けしています。

<https://niigata-meikun-dousoukai.com/form/>

●ご本人確認のため、折り返しご連絡させていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。

●ご家族などが代理入力する場合は、本人の許可をご確認のうえお願いします。許可を得ずに発生したトラブルは、本会は責任を負いません。

●お送りいただきました情報は新潟明訓高等学校および同窓会からのお知らせに利用させていただきます。

パソコン・スマホ対応
同窓会ホームページから
アクセス！



駒古久木木菊加小大榎上植乾稲石石五十浅9 渡吉吉吉山
形泉田村木池藤田澤本本田田見黒川嵐井井(33名) 辺野岡井本
美元純則幸万彩里花遼遙桜泰頌千稀月雄葵 菖凜多真
貴子鈴仁貴綾結子航帆正大里心盛太星 光馬人央衣

河川川亀岡榎植浅10 渡和柳宮松本廣鳥坪瀬佐佐櫻佐
本原田田村田田川組(33名) 邊田 入本間瀬屋井倉野藤井間本
龍大育佳華敬瑠 晃佳楓広紗裕真実大里悠 悠心麻
太郎大地夢穂羽大咲 太郎佑大果衣美菜玖和緒樹愛那晴緒

渡渡吉吉山柳摩松真本堀細船東原野西弦地近谷菅佐栗熊
邊辺田岡口尼田嶋間川川山浦村巻田山澤原藤原野
る香奈莉莉陽琴由未来紗く優音悠凜浩賢由麻佑彩り
な瑚央奈奈登音頼仁乃希ら心楓花克太星成星良央香乃花